

福祉サービス運営適正化委員会委員改選 第4期委員長に岡島実 弁護士

「運営適正化委員会委員選考のため
の選考委員会」(委員長:神里博武
沖繩国際大学教授)は6月27日、12
名の運営適正化委員の選任につい
て承認しました。

6月29日に開かれた運営適正化
委員会では、沖繩県社協会長伊波
常務理事から各委員へ委嘱状が手
渡され、第4期委員長には弁護士の

岡島実氏が選任されました。(委員
と所属部会は左表のとおり。)

同委員会では、県内の福祉サービ
スにおける権利擁護の要として、重
大な権利侵害への対応や、利用者の
想いや願いを大事にした、より良い
福祉サービスの実現に向け、利用者
の立場に立った活動を精力的に行
っていきます。

第4期「沖繩県福祉サービス運営適正化委員会」名簿

(委員長:岡島実 副委員長:竹藤登)
「運営監視部会」12名「苦情解決部会」8名

分野および委員氏名	運営監視部会	苦情解決部会
1 社会福祉に関し学識経験を有する者		
ア 公益代表		
・竹藤 登(県社会福祉士会会長)	○	○
・福井 彰雄(県介護福祉士会理事)	○	○
・岩田 直子(沖繩国際大学助教授)	○	○
・仲本 しのぶ(市民介護相談員なは代表)	○	○
イ 福祉サービスの利用援助事業の対象者を支援する団体を代表する者		
・大川 創(ピープルファースト・ハイビスカス代表)	○	
・濱川 久美子(なは倶楽部所長)	○	
ウ 福祉サービスの提供者を代表する者		
・金城和昌(特別養護老人ホーム緑樹苑施設長)	○	
・村田 涼子(社会就労センターわかたけ施設長)	○	
2 法律・財務に関し学識経験を有する者		
・岡島 実(弁護士)	○	○
・倉持 輝幸(公認会計士)	○	○
3 医療等に関し学識経験を有する者		
・後藤 健治(精神科医)	○	○
・真栄平 勉(精神保健福祉士)	○	○

(敬称略)

【宮古地区・八重山地区権利擁護セミナーを開催!】



▲地域における権利擁護システムの必要性を提起する高山直樹氏(東洋大学教授)

7月14日、15日の両日、宮古・八重山の両地区で、「権利擁護セミナー」(主催 沖繩県福祉サービス運営適正化委員会)が開催された。

このセミナーは地域で障害者、高齢者、児童などの当事者の声を聴きながら、権利擁護システムを、どのように構築していくか、地域の方々と、課題を共有し、これからの地域福祉のあり方を考えることを目的として開催され、両日あわせて、約140名が参加した。

宮古地区のセミナーでは、高山直樹氏(東洋大学社会学部教授)が講演を行った。この中で高山氏は、身近に蔓延する官僚制が福祉サービス利用者として

社サービス従事(提供者)者間の上下関係を生んでいると指摘し、市民介護相談員や福祉オンブズマンなどを活用し、重層的な権利擁護システムの必要性を提起した。

セミナー受講した参加者からは、「宮古地区において福祉オンブズマンの立ち上げをしたい!」と、意気込む声も聞かれた。

八重山地区におけるセミナーでは、高山教授による、地域における権利擁護システムに関する講義のあと、「八重山地区での障害者・高齢者・児童の地域生活をどうする!」をテーマに、パネルディスカッションが行われた。

石垣市地域包括支援センターの石倉美津子氏、八重山地域福祉権利擁護センターの仲本有希子氏、石垣市障害者生活支援センターむゆる館の津嘉山航氏がパネリストとなり、それぞれの所属機関で利用者と関わる中で見えてきた現状や今後の展望について意見が提案された。

コーディネーターの高山教授は、今後、地域包括支援センターが、地域における権利擁護ネットワークの要となることが期待されるとし、これを契機に、八重山地区独自の権利擁護システムを作ってほしいと提起した。

宮古地区、八重山地区ともに、今後、権利擁護を主眼とした地域福祉活動のさらなる発展に期待が持てるセミナーとなった。

沖繩県福祉人材研修センター

福祉の職場説明・面接会〜福祉の就職総合フェア2006〜 9月12日沖繩コンベンションセンターで開催

福祉の仕事に興味を持っている方、福祉の仕事に就職しようとする方や社会福祉施設・団体等の職員と直接面談する機会を提供し、福祉の職場や各種資格の情報提供並びに求職・求人活動を支援することを目的に開催します。

- ▼日時 平成18年9月12日(火)
12時30分受付開始
15時30分受付終了
13時〜16時まで開催
- ▼会場 沖繩コンベンションセンター 会議棟
- ※駐車スペースに限りがありますので、バス・タクシーをご利用ください
- ▼参加対象 福祉の仕事に就職を希望する方、社会福祉施設・団体等

- ▼内容
- ①職場・資格面談コーナー
各社会福祉施設や職能団体との個別面談
- ②求人面接コーナー
求人施設等から事業内容

- や求人説明・面接
 - ③ハローワーク・ナイスセンター相談コーナー
求人情報の提供等
 - ④総合相談コーナー
その他の総合相談
- なお、9月12日(火)は沖繩県福祉人材研修センター・名護市福祉人材バンク共に閉所となりますのでご了承ください。
- ※参加費は無料です。当日直接会場にお越しください。
- ※参加施設詳細については沖繩県社協HP内人材研修センターをご覧ください。



▲昨年度の面接の様子

福祉の職場説明・面接会

福祉の就職総合フェア 2006

福祉の仕事につきたい...
そんなあなたを応援します。

9月12日(火) 12時30分受付開始

会場: 沖繩コンベンションセンター 会議棟

参加費: 無料

申し込み: <http://www.hcr.or.jp>

33rd 老人と障害者の自立のための 国際福祉機器展 H.C.R. 2006

Int. Home Care & Rehabilitation Exhibition 2006

会期 2006年9月27日(木)~29日(土)

開催時間 午前10時~午後5時

会場 東京ビッグサイト 東展示ホール
(東京都江東区有明3-21-1)

入場料 無料

WEBサイト <http://www.hcr.or.jp>

世界の保健福祉情報を総合発信!
世界17か国・地域から627社、約25,000点を出展

特別企画 (予定)

特別展示
障害児たちのための「子ども広場」

国際シンポジウム
27日「障害者の自立を支える制度の仕組み(欧州の現状)」
28日「米国の高齢者虐待防止法の歴史と現状」
29日「スマトラ沖地震とアジアの子ども」

特別セミナー
「福祉機器選び方・使い方」

社会福祉従事者のための「福祉専門職講座」
その他、特別企画多数あり。詳細はWebサイトで確認を!

H.C.R. 2006主催事務局 | 〒100-8580 東京都千代田区西が丘3-3-2 新野が丘ビル
保健福祉広報協会 | Tel. 03-3840-3052 / Fax. 03-5512-9798